

練馬区立土支田デイサービスセンター 編集：所長 大川原いずみ

お問い合わせ：電話5387-6760

「ありのままのあなたを大切にします」

経営理念：練馬区社会福祉事業団は、人権尊重を理念とし、地域で最も信頼され、喜ばれるサービスの提供を、効率的でバランスのとれた経営をもって行い、区民福祉の向上を図ります。

センターの様子より

★今年もまたまた「お寿司の日」。
ネタある限りお代わり自由、毎度好評の行事です。

11/8-10の3日間でしたが、いつもより食が進んだのではないのでしょうか！？



★11月のおかず作りは15日、火曜日の皆様により、秋の食材、サツマイモを使ったカレー作りでした。まろやかでおいしいカレーが出来上がり、職員も一緒ににぎやかにいただきました。

★10/30に法人内送迎員の研修があり、その中で、送迎において昨年度無事故無違反の優秀賞、ということで土支田デイが表彰されました。いただいた楯を玄関カウンターに飾っています。今後もお客様にとって安心安全第一の送迎を行ってまいります。



★11/16 家族介護者教室では「認知症サポーター養成講座を開催いたしました。ご希望されるお客様も受講され、サポーターとしてのオレンジリングを受け取りました。誰にでも認知症に対するきちんとした理解がされることを望みます。



お客様懇談会より

★インフルエンザやノロウィルスの感染症が心配される季節となりました。看護師により予防についてお話をいたしました。「手洗い、うがいを確実に！」



年末に向けて風邪などひかないようにいたしましょう。



★12月はクリスマス会、紅白歌合戦など年末に向けて行事が満載です。予定表をご覧ください、ご希望があれば、どうぞ追加利用、代替え利用など職員までお申し出ください！

職員からの“お得な情報”コーナー

『記憶より記録』

『食べる』『喋る』『歩く』これが元気で過ごす秘訣です。特に歩く・散歩することで、新しい発見があります。道々、目に留まった情景・記憶をカメラで記録します。今の時期、澄んだ蒼空をバックにした柿の実、紅葉した花水木の小粒の赤い実、畑の中に採り忘れられた赤いピーマン・唐辛子、朱色に染まったゴーヤ、ぶら下がったままのヘチマ、青々としたキャベツ・ブロッコリー・サニーレタス等旬の野菜。花を探して舞う蝶・畑地をつつき廻る小鳥、被写体には事欠きません。右を観てカシャリ、左を向いてカシャッ！コースを思い出して、画像を再生チェックします。中には名も分からない草花、道端の小さな動植物も写っています。見識っていたはずなのに、すっかり忘れてしまった動植物の写真と図鑑との暫しの睨めっこ！デジタルデータだから可能な、自分だけの楽しい作業に入ります。最近、記録媒体もフィルムからメモリーカードとなり、とても便利になりました。撮って直ぐ再生して記録を呼戻すことも可能です。歩く・写す・調べる、観察力も増します。脳の活性化に最適です。SDカードに記録してあれば、何時でも時間を遡れます。一台のカメラを使って世界を拓げ知識を再生するきっかけになります。お友達とお茶を飲み写真を観ながら話題も盛り上がることでしょう。冬空の中、デジタルカメラをバッグに忍ばせて、散歩を楽しまれてはいかがでしょうか。美しい日本の四季に遊び、思い出を記録しましょう。

送迎員 熊井でした。



★いつも、レジ袋のご寄贈ありがとうございます。いつでも受け付けております。ご協力お願いいたします。

★土支田デイのブログは、「土支田デイ」で検索！